

# 大館の歴史散歩

近代化と  
その遺産 ③

## 新道敷設にかける情熱

### 立花街道



街道より松木方面をのぞむ

明治三十五年十月、秋田・青森間の鉄道が全通するが、それ以前に大館経由で青森方面へ向かう場合は、羽州街道を通じて川口村・立花村よりいったん大館町に至り、それから釈迦内村を経由していた。

明治初期の大館地方の交通路は、羽州・鹿角両街道を基幹として、藩政時代に開発された道がそのまま明治政府に引き継がれたものであった。政府は道路に關した数多くの法制を出し、明治十年頃までに道路行政の基盤となる諸制度を定めている。この間、長走・十二所・中羽立

の関・藩所が廃止され、明治五年には、道路の維持管理に關する「道路掃除条目」が公布された。維持管理の内容は、雨水の排除、路面の維持、並木の保護などであった。旧藩時代には、各村に丁場（担当所）を割り当てて街道の修繕・掃除を行わせていたが、この制度が明治新政下でも続けられたのである。また同年、政府は「諸街道往還敷取調」を各府県に命じ、国内の道路改修の準備にとりかかった。以後、旧街道の不備不便を補うために、多額の費用をかけて主要道の修繕と新道の敷設土木工事が始められたのである。このような中で、大館地方で行われた交通路整備の最初の土木工事は、明治七年から始まった立花村から沼館村・松木村・釈迦内村までの六キロにわたる新国道敷設工事である。この工事は釈迦内村の日景弁吉の尽力によるところが大きく、明治十一年に竣工している。これにより青森方面に行く場合、立花村より大館町に入らず、直ちに赤

石沢、長静、鳥矢場を経て、松木橋を渡り釈迦内に至ることができた。

当時の交通手段は、歩行のほか乗馬、馬車、人力車などであった。しかし、その後の鉄道や航路の新設といったような気運が道路交通にも反映して、秋田から矢立峠までの旧羽州街道の改修が進み、明治十六年に全行程が荷車通行可能となると、この立花街道はだんだん利用されなくなってくる。

しかし、当時の面影を残しながら現存し、利用されているこの街道に足をふみ入れる時、明治の人たちの情熱と息づかいが感じられるのである。

市役所史跡探訪会

## 私の本棚

中央図書館新着図書

### 『半ズボンをはいた播磨屋』

中村吉右衛門著 淡交社

中村吉右衛門が、半ズボンのやんちゃ坊主時代から二代目襲名までをつづる。

今は亡き初代吉右衛門も登場する歌舞伎ファン必見の書。



☆江戸群盗伝（半村良）☆大和路の四季花ごよみ（藤田浩）☆学校の怪談（常光徹）☆四国八十八カ所霊場めぐり（講談社）☆家庭で楽しむ理科遊び（宮田光男）☆コンコルド広場の椅子（東山魁夷）☆虹の狩人（ヒロ・ヤマガタ）☆リングリングリング（つかこうへい他）☆ステップファザー・ステップ（宮部みゆき）ほか

☆こぶたいたらいいな（M・インクペン）☆ちいさいえりちゃん（杉山早紀）☆うさこちゃんおとまりにい（ブルーナ）ほか

6月のテーマ関連図書コーナー

「時 間」

親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日

6月20日（日）、6月24日（木）

## クイズ 広報 おおだてがヒント

- ▽問 題
- ① 下水道の供用開始区域、現在の面積は？
  - ② 職能短大の入学者のうち、大館市内出身者は何人？
  - ③ 大館短期大学（仮称）の開学目標年度は？
  - ④ 指定ごみ袋への町内名、氏名の記入率は約何%？
  - ⑤ アルミ缶をアルミに再生する場合、エネルギーは何%減？
- ▽応募方法
- はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え（例）
- ① ① ② ③ ④ ⑤ を書いてご応募ください。
- ※応募総数100 全問正解97
- ▽締め切り
- 6月28日（月） 当日消印有効
- ▽応募先
- 〒017 大館市宇中城20番地
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、秋田犬のオリジナルレホンカードを贈ります
- ▽5月16日号の答え
- ① 4月30日
  - ② 6誌
  - ③ 48人
  - ④ 50人
  - ⑤ 145・07メートル
- ▽5月16日号の当選者
- ・後藤サチ子さん（有浦6丁目）
  - ・斎藤久美子さん（田町）
  - ・高橋定義さん（獅子ヶ森）
  - ・安藤淳一さん（獅子ヶ森）
  - ・小田島亮三さん（片山5区）